

「安全・安心QQステーション」協力証交付式を開催しました。

大垣消防組合では、事業所近隣で発生した傷病者に対し、従業員の皆様や住民の方がAEDを持って駆け付け、救急車が到着するまで応急手当を行うことで救命率の向上を図ることを目的に「安全・安心QQステーション」を開始しました。

この「安全・安心QQステーション」の認定要件は次の4つです。

- (1) AED（自動体外式除細動器）が設置されていること。
- (2) 応急手当に関する講習を修了した従業員が勤務していること。
- (3) 事業所等の近隣で発生した傷病者への応急手当に協力する意思が有ること。
- (4) 消防法、その他関係法令に違反がないこと。

9月8日（火）の交付式では、当消防組合管理者の小川敏大垣市長から事前に登録していただいた5社の代表者の方に協力証とステッカーを交付させていただきました。



・イビデン株式会社
・株式会社大垣共立銀行
・サンメッセ株式会社
・太平洋工業株式会社、
・日本耐酸塩工業株式会社
の代表者各1名
大垣消防組合管理者
小川敏 大垣市長
大垣消防組合消防長
との記念撮影

大垣消防組合では、増加する救急出動件数に対して1分ごとに7～10%低下する救命率の向上を図るためにこの事業を計画しました。

なお、「安全・安心QQステーション」への登録は、随時受け付けておりますので、お近くの消防署へおたずねください。

【本事業へのおたずね】 消防本部警防課救急係 0584-87-1513